

平成 25 年 7 月 24 日

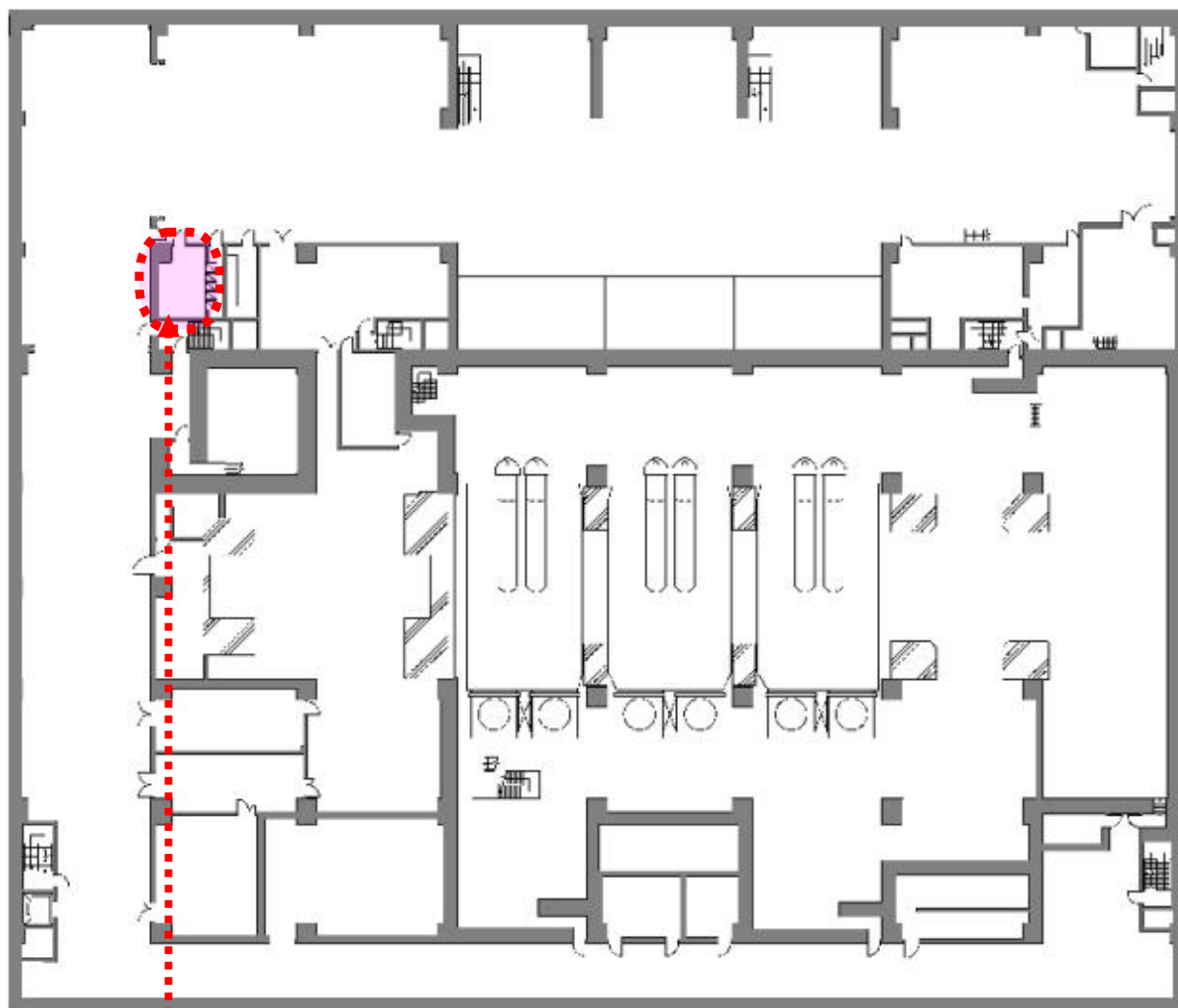
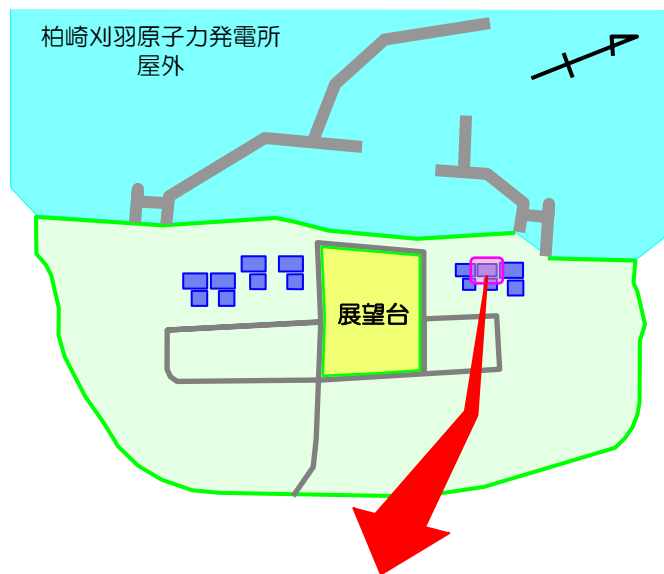
東京電力株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

区分：Ⅲ

号機	6号機	
件名	タービン建屋（非管理区域）における水漏れについて	
不適合の概要	<p>(発生状況)</p> <p>定期検査中の6号機において、平成25年7月23日午後4時頃、パトロール中の当社社員が、タービン建屋1階熱交換器エリア給気処理装置前室*（非管理区域）の扉前の床面に約2リットルの水溜まりを発見しました。</p> <p>給気処理装置前室の室内を確認したところ、空調設備の凝縮水が約1,600リットル溜まっており、その水が同室の扉の隙間から室外へ流れ出ていることを確認しました。</p> <p>(安全性、外部への影響)</p> <p>溜まった凝縮水には放射性物質は含まれておらず、外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* 給気処理装置前室</p> <p>建屋の適切な換気のために、外気から取り入れた空気を所定の温度にする部屋。 (夏期は取り入れた空気が冷却配管を通過することで冷やされ、所定の温度まで冷却している。)</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等 / <u>その他設備</u></p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>溜まった凝縮水については、排水配管の清掃を行い、非放射性の水のタンクへ流して処理するとともに、現在は正常に排水しています。</p> <p>水溜まりの原因は、空調設備の排水配管に何らかの詰まりがあり、給気処理装置前室へ逆流し、同室の扉の隙間から室外へ流れ出たものと推定しています。</p> <p>今後、再発防止対策を検討してまいります。</p>	

6号機 タービン建屋（非管理区域）における水漏れについて



発生場所
(熱交換器エリア給気処置装置前室)

6号機 タービン建屋（非管理区域）における水漏れの概念図

